

令和6年度沖縄域外競争力強化促進事業費補助金の成果概要

事業実施主体	島唐食品合同会社
プロジェクト名	「米国からブランディング、販売セオリーの逆転」
事業内容	ラスベガスで行われたWinter Fancy Food Showに出展。現地バイヤー、現地商社などへの大きなアピールが出来、その場での商談で契約が決まった。 また、充填機などの設備の設置により製造時間の短縮や製造量の増加が可能となった。
今後の計画	令和7年度：海外向け150kg、県外向け800kg 県内向け500Kg 令和8年度：海外向け800kg、県外向け1500kg 県内向け800Kg 令和9年度：海外向け1000kg、県外向け8000kg 県内向け1000Kg
最終目標と現状	最終目標) 令和9年度までに、米国、シンガポール、サウジアラビア、ベトナムへ節照たれの輸出量計15 t 売上目標金額3700万円 現状) 米国関税の影響で90%輸出がストップしている状況のため、米国以外の国への輸出先を作りだし輸出先リスクを分散するようにし、輸出量増大を図っている。 また、県外にも目を向け、販路拡大を図っている。
補助事業の効果	事業内容 現状アメリカの関税は解決しておらず、輸出先でも足踏み状態だが、新たに他国（シンガポール）への輸出が始まっており、補助事業で整備した設備を使用することによって、1回の生産量が増え、生産単価が下がったことで、原料価格高騰に対するリスクを減らすことが出来ている。

写真・図



ラスベガス展示会

